

令和5年度 県立鹿児島聾学校自立活動部第4号 文責 杉崎 田中

## めざせ!デフリンピック



デフリンピックとは、デフ+オリンピックのこと。

デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。

デフリンピックは国際的な「ろう者のためのオリンピック」なのです。

国際ろう者スポーツ委員会 (ICSD) が主催し、4年毎に開催されるデフアスリートをたいしょう さくさいそうごう 対象とした国際総合スポーツ競技大会です。

紫|回は、1924年にフランスのパリで開催されました。

東京 2025 デフリンピックは、100 周年 の記念すべき大会であり、日本では初めての開催になります。

こくさいしゅや 国際手話のほか、スタートランプや旗などを使った視覚による情報保障が特徴です。







ぃんよう とうきょう 引用:東 京 2025デフリンピック大会情 報サイトより

先日、「燃ゆる感動かごしま大会(全国障害者スポーツ大会)」が終わりました。 たいかい ちょうがく しょうがい かくけん せんしゅ たすうさんか 大会には聴覚に障害のある各県の選手が多数参加されていました。また、鹿児島県 だいひょう 代表として、聾学校の生徒や卒業生も出場していました。

来年の全国障害者スポーツ大会は、佐賀県で開催されます。2025年には東京でデフリンピックも行われます。皆さんもスポーツ大会への参加を目ざしてみませんか。好きなスポーツを見つけて挑戦してみましょう。

<夏季デフリンピックの主な競技種目> わからないスポーツは調べてみよう!

陸上 バドミントン バスケットボール ビーチバレーボール ボウリング 自転車 サッカー ゴルフ ハンドボール 柔道 空手 マウンテンバイク オリエンテーリング 射撃 水泳 卓球 テコンドー テニス バレーボール レスリング

# ちゅうがくぶじりつかつどうがくしゅう ようす中学部自立活動学習の様子

ぜんかい こうとうぶ しょうかい ひ っっ こんかい ちゅうがくぶ がくしゅう ょうす いちぶしょうかい 前回の高等部の紹 介に引き続き,今回は中学部での学習の様子を一部紹介します。

#### ★ 読解力を育てよう!

「言語」「コミュニケーション」の分野の学習になりますが、音声言語や手話でのコミュニケーションが難しい場合、やはり筆談が重要になってくると思います。
きれいに書くことはもちろんのこと、長い文章でも、
ないながしっかり理解できる事が重要です。ICT教材を
かつよう
活用しながら読解力や、行間を読む力を育む学習に
も取り組んでいます。







### ★ 将来に向けての取組

こべっ がくしゅう ひとりひとり あ 個別での学習では,一人一人に合わせて設定した目標の達成を目ざして,将来 の自立に向けた学習活動に取り組んでいます。

知っている言葉を増やし意味を理解すること,間違いがないように正しく書くこと,ローマ字を覚えパソコンで文書を作成できるようになること,インターネットの正しい使い方を知ることなど,取組は多種多様です。全て将来の自立した社会生活に結び付く学習です。





ローマ字表記の学習 はつけん れんしゅう 発音も練習しています。



警察庁のリーフレットを使ってインターネットの怖さについて学習

#### ★ 整理整頓も大切な学習です

私(田中)を含めてですが、今年度の中学部生は、整理整頓が 苦手・・・な人が多いようで・・・時間を取って、片付けをすることもあ ります。単純に片付けといっても、「次はこれをして・・」「ここはこう整理して」というように論理的な思考や、思考の順序立ての練習に なります。苦手なことの克服も課題として考えています。



